



はがきでペン優秀作品

二 年	細 川	こ は る	た よ み ま す。	し ろ か っ た か ら ま	で よ ん だ よ。	お も	も ら っ た 本 を	一 人
--------	--------	-------------	------------------------	--------------------------------------	------------------------	--------	----------------------------	--------

小2 細川 こはる

一画ずつついでに書き、形がとてもきれい。

中 一	五 十 嵐	日 孝	い て 来 ま す。	つ て い る の で	興 味 が わ	時 代 の 東 京 の 地 図 も の	本 に は	江 戸	今 は	時 代 小 説 に	熱 中 し	て い る よ。
--------	-------------	--------	------------------------	----------------------------	------------------	--	-------------	--------	--------	-----------------------	-------------	-------------------

中1 五十嵐 日孝

力強い直線が秀逸で、全体に温かみも感じる。

佳作以上に「書作名人筆」さしあげます

審査担当

金子榮風先生

よつ
おりのべたいが

すぎ

織部大雅 幼年4級

せんをどこにどのくらいのがさでかくか、をきちんとかんがえてかいているのでじのかたちがきれいにととのっている。

四年
佐々木千里

秋

佐々木千里 小4準2

一文字の作品として大きさ、場所、線の太さや長さ、角度など、どれも正しく美しい。き本の筆づかいが全て出来ている。

おおくてりつばな「すぎ」の木をかけた。「す」の三かくけいとハライ、「ぎ」のさいごのつながりを上手にかけている。

すぎ

佐野ひなた 小16級

おおくてりつばな「すぎ」の木をかけた。「す」の三かくけいとハライ、「ぎ」のさいごのつながりを上手にかけている。

小五
飯塚光花

光の世界

飯塚光花 小5 3段

急ぎ過ぎずに線の最後まで集中して書いているのが伝わる作。線の長さや角度の細かい差を上手く表現して字形を整えた。

やゆう
けう

藤井詩乃 小2 3級

字の正しい形をわかっているので四文字ともきれいにじつくりと書きすすめる中で、とくにいきおいのあるハライがいい。

六年
濱田純麗

運河

濱田純麗 小6 4段

ていねいに一画ずつ書いて行きながらも、良い構えと大きな動きから生まれる力強い線が、広大な「運河」の流れを想わせる。

三年
富田竣太

本をよむ

富田竣太 小3準3

自しんを持って書いたたての線がすばらしいので文字が安定した。むずかしい四字のバランスも上手く整い美しい作品。

中一
落合燈花

夜空の星

落合燈花 中1準5

線の太細を上手に使い分けて書き、字形が全て整っている。リズムが良く、画や字の繋がりを感し、全体に流れが見える。

中二
土屋果澄

古今和歌集

土屋果澄 中2準5

筆の上下動が巧みで、腕を大きく動かして生まれた文字の広がり魅力。縦画など、太めの線を各文字に配して安定した。

中三
小坂のこ

古今和歌集

小坂のこ 中3準7

画数の少ない字を太く強く書き、全体のバランスを絶妙に整えた。動きが大きく、線に勢いがある観る者を惹きつける作。

十月十五日締め切り

最優秀作品

金子高遠選評

